

実践研究大会2026 発表申込要項

公益社団法人東京社会福祉士会
実践研究大会 実行委員会

【目的】

社会福祉に関する実践研究・実践報告等を行うことにより、
東京社会福祉士会会員の

1. 社会福祉の実践を学術的な観点で研究・検証することで、資質向上に寄与する
2. 社会福祉の実践を学際的な活動に発展させることができ、総体の向上に寄与する
3. 発表に基づくディスカッション等により、発表者がフィードバックを得られる
4. 他者の実践を参考にすることで、自らの実践に気づきを得て、新たな展開に発展させられる
5. 社会福祉士の実践を広く周知することができ、社会福祉士の地位向上に寄与する
6. センター、委員会、事業、地区会の活動を内外にわかりやすく説明し、周知することを目的とする。

【発表資格】

1. 東京社会福祉士会会員・準会員・会員の共同研究者、及び東京社会福祉士会会員の指導する学生（共同研究の場合、東京社会福祉士会の会員及び、その会員と福祉活動を共に行う者を原則とする）。
2. 社会福祉士会のセンター、委員会、事業部、地区会等。

【申込条件】

1. 一人一発表、一団体一発表とします。
2. 発表は未発表であることが望ましいですが、大会のテーマ、目的をふまえ柔軟に対応します。

【募集内容】

募集する内容については、次の通り。

1. 実践研究
 - (1) 研究テーマ・デザインに基づき、研究のための実践を行ったもの
 - (2) 研究テーマ・デザインに基づき実践し、その内容を研究したもの
 - (3) 過去の実践について、研究テーマ・デザインを設定し、研究を行ったもの
 - (4) 過去の実践について振り返り、類型化や一般化、理論化などを試みたもの 等。
2. 文献研究
文献や研究レビューなどの照査や比較検討により、理論展開を試みたもの 等。
3. 実践・活動報告
過去の実践、活動について、振り返りとまとめを行い、報告するもの 等。

【発表形態】

原則、発表とポスター発表の2種類。

【申込様式】

以下の様式を揃え、提出してください。

1. 「実践研究大会 発表申込書」と「抄録自己チェックリスト」
2. 抄録（抄録自己チェックリストの倫理、構成、様式、申込要項に基づき作成）

【申し込み先】

公益社団法人東京社会福祉士会事務局（担当：元良）

Tel：03-5944-8466 Fax：03-5944-8467

e-mail：social_workers_day@tokyo-csw.org

実践研究大会発表申込書 と 抄録 をメールに添付し、お送りください。

※タイトルは「実践研究大会 2026 発表応募」としてください。

※実践研究のテーマや形式等、ご不明な点があれば、事務局までお問い合わせください。

（その他、必要に応じて、臨機応変に対応いたしますので、ご相談ください。）

【締切】

2026年7月31日（金）（事務局必着）

【抄録作成上の注意】

1. 抄録は、下記の点に留意して作成してください。
 - （1）提出された抄録は、そのまま抄録集に掲載しますのでWordデータで提出してください。
 - （2）体裁を統一するため、事務局で若干の修正を加える場合があります。
 - （3）生成AIによる抄録作成は認められません。
 - （4）倫理規定は下記に準じます。倫理規定を遵守してご応募ください。
2. 倫理（「日本社会福祉士会研究倫理規程」より引用）
 - （1）対象者の安全および人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができている。
 - （2）個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮できている。
 - （3）対象者に行った倫理的配慮を明記している。

【抄録の構成】

1. 冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・共同研究者氏名、発表者所属・共同研究者の所属、キーワードが記載されている。
2. 本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論を見出しに使用しながら、もし

くはこれらを意識した構成がされている。

【抄録の様式】

1. A4判縦型横書き2枚，余白天地左右25mm，本文2段組み段間3字，1段20字×40行
2. 使用フォント
 - (1) タイトル：正送りゴシック体14pt太字
 - (2) サブタイトル：正送りゴシック体12pt太字
 - (3) 大見出し：正送りゴシック体10.5pt太字
 - (4) 中見出し：正送りゴシック体10.5pt
 - (5) 小見出し：正送り明朝体10.5pt太字
 - (6) 本文，発表者，共同研究者，所属等：正送り明朝体10.5pt
 - (7) 本文中半角文字：century体かRoman体10.5pt
3. 頭書き
 - (1) タイトルはおおむね25文字程度で作成する。
 - (2) タイトルが長くなる場合は，サブタイトルを活用する。
 - (3) 発表者氏名の前に“○”印を付す。
 - (4) 発表者氏名の後に，括弧書きで東京社会福祉士会の会員番号を記載する。
 - (5) 発表者，共同研究者の所属は，全角右肩片括弧アラビア数字を記載する。
 - (6) 所属は，⑤に対応した全角片括弧アラビア数字に続けて記載する。
4. 本文の見出しに番号を付ける場合，下記の順に使用する。

“1.”，“(1)”，“1)”，“①”
5. 図，表，写真はそのまま印刷可能な水準で，通し番号，タイトルを付す。
6. 和文中のアラビア数字，括弧，句読点は全角，英文中は半角に統一する。
7. アラビア数字は，日付や数値の場合は半角，名詞等の場合は全角を使用する。
8. 引用文献の記載方法
 - (1) 本文中の引用部分最後に，全角右肩片括弧アラビア数字を記載する。
 - (2) 文末に，全角片括弧アラビア数字に続けて文献名を記載する。
 - (3) “著作者名”，“(発行年)”，“『著書名』”，“出版社”，“ピリオド”の順
9. 参考文献の記載方法
引用文献の記載方法に準ずる。

【選定】

1. 提供していただいた抄録は、今回の実践研究大会のテーマに沿った内容であるかどうかを検討の上、実行委員会で決定します。
2. 採用数が定数に満たない場合、追加募集することがあります。

【採用数】

1. 口述発表 9発表程度

2. ポスター発表 8本程度

【選定結果の通知】

2026年9月7日（月）までに選定し、その結果を申込者全員へ通知いたします。

【抄録集の制作】

抄録集の編集締め切りに合わせ、それぞれ責任を持って校正を行った上で、完全原稿での入稿をお願いします。

【発表】

発表する際、大会当日の使用機材は実行委員会が準備したものを使用してください。

1. 口述発表

- (1) プロジェクターによる資料投影による口述発表です。
- (2) 時間配分は、一発表30分（発表20分、質疑応答と講評10分）の予定です。
内容や状況によって、発表時間の延長を依頼する場合があります。

2. ポスター発表

- (1) 資料を提示する方法の発表です。
- (2) A3判横型、16枚以内（タイトル枚含む）で作成してください。
- (3) 展示時間内に1時間程度、質疑等に対応できるように準備してください。



参考：掲示イメージ

※こちらはタイトルを含む、13枚タイプ。